

ヒアリング対象企業について

○元請業者に対する調査について

平成 19 年度「入札契約適正化法に基づく実施状況調査」の結果(平成 18 年度の入札結果)をもとに、一般競争入札の平均落札率が 70%を下回り、かつ平均発注金額(総発注金額／発注件数)が高い地方公共団体を抽出。当該地方公共団体から提出を受けた「一般競争入札において落札率 70%未満で落札された工事の一覧表」の中から、特に落札率が低い工事の元請業者 11 社を選定し、ヒアリングを実施。

○下請業者に対する調査について

(社)建設産業専門団体連合会の協力を得て、以下の専門工事業団体に所属する建設業者を対象に、地域特性(大都市圏・地方圏)を考慮して 19 社を選定し、ヒアリングを実施。

【専門工事業団体】

全国基礎工業協同組合連合会・(社)全国建設室内工事業協会・(社)全国鉄筋工事業協会・(社)全国防水工事業協会・(社)日本機械土工協会・(社)日本建設躯体工事業団体連合会・(社)日本建設大工工事業協会・(社)日本左官業組合連合会・(社)日本造園建設業協会・(社)日本塗装工業会

【地区】

大都市圏＝東京・大阪

地方圏＝群馬・岐阜・岡山・福岡・熊本